



**TSURUGA  
SHARE  
CYCLE**



▲敦賀駅西地区の全体レイアウト案イメージ図

- サイクルポート設置場所（9か所）
- ①敦賀市駅前立体駐車場
  - ②白銀交差点
  - ③氣比神宮前
  - ④キッズパークつるが
  - ⑤敦賀市立博物館
  - ⑥おさかな通り
  - ⑦きらめきみなと館
  - ⑧敦賀赤レンガ倉庫
  - ⑨人道の港 敦賀ムゼウム



▲敦賀市駅前立体駐車場のサイクルポート

**「つるがシェアサイクル」とは**  
つるがシェアサイクルとは、敦賀市内9か所に設置されたサイクルポート（貸出・返却拠点）にある専用自転車を、乗りたい時に借りて、行きたい場所で返すことができる自転車のシェア（共有）サービスです。サイクルポートにある電動アシスト付き自転車に、専用ウェブサイトなどで発行した予約番号を打ち込むか、専用のICカードをタッチすることで簡単に借りることが出来ます。電車、バス、車に次ぐ新しい交通手段として、今後利用が期待されます。

# 「つるがシェアサイクル」 4月からサービス開始！

- 利用時間・料金**  
利用時間 5時～24時  
料金形態
- ①会員登録不要の1日乗り放題パス  
・窓口（オルパーク）にて購入  
・WEBサイト、コンビニで事前購入  
1,500円（税別）
  - ②1回会員  
・最初の60分 200円（税別）  
・60分を超えると30分ごとに100円ずつ追加
  - ③月額会員  
・ひと月当たりの基本料金1,500円（税別）  
・最初の60分 無料  
・60分を超えると30分ごとに100円ずつ追加
- ※会員登録にはスマートフォンまたは携帯電話と、クレジットカードまたはドコモ払い（d払い）が必要です。
- サービスの詳細はホームページからご覧になれます。
- ▼ホームページQRコード

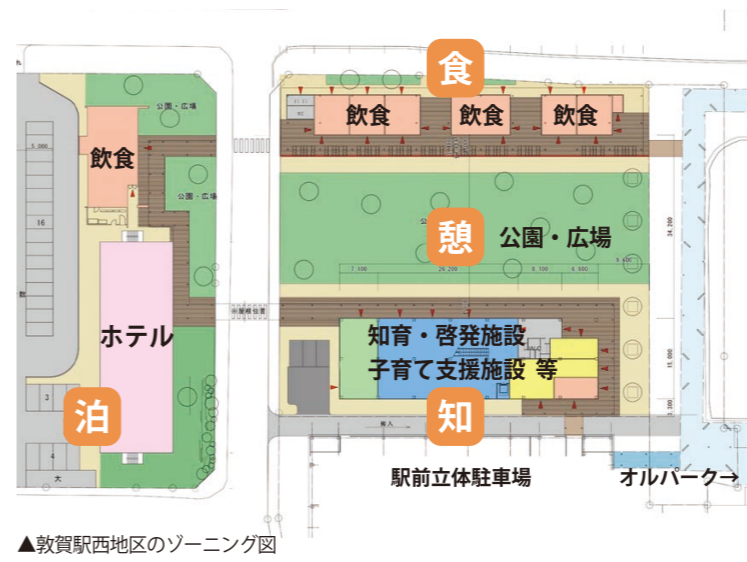


2023年  
北陸新幹線  
敦賀開業

## 敦賀駅西地区レイアウト(案)が 民間事業者から発表されました

民間開発事業者  
合同会社敦賀駅西口PJ  
【事業提案代表企業】  
株式会社青山財産ネットワークス  
【構成員企業】  
Hifリゾート株式会社

2023年春の北陸新幹線敦賀開業に向け、市と民間開発事業者が連携して整備を進めている敦賀駅西地区（22年オープン予定）のレイアウト案がまとまりました。新幹線が開業すると、敦賀駅は金沢、東京方面への出発地となり、また、目的地ともなるので、その玄関口にふさわしい、市民と来訪者の交流やにぎわいの創出の拠点を形成します。



▲敦賀駅西地区のゾーニング図

**憩** 公園・広場は、市民の交流や憩いの場として開放し、各種交流イベントなどにも利用できます。各施設と一体的に活用することで、にぎわいを創出します。

**食** 地元敦賀の海産物などを提供する飲食店舗を長屋風に配置します。地元のお土産などを販売する物販店舗も併設します。

**知** 来館者が書籍を自由に閲覧・購入できる新たな知の拠点施設です。ワークスペースやカフェも併設し、くつろぎと憩いの場を提供します。

**泊** 海外からの長期滞在宿泊客、国内外のVIPにも対応可能なワンランク上のビジネスホテルです。観光誘客の拠点とします。

※現時点のプランであり、今後変更する場合があります。

となるよう、公園・広場と施設を一体的に整備する計画です。ホテル、飲食・テナント棟、子育て支援施設、公共機能の各施設を、公園・広場を中心にコの字型に配置し、キャンपी（屋根）付遊歩道で繋ぐことで、回遊性があり、統一感のある中低層の街並みを形成します。